

あの人の思い出を集め、残す

思い出あつめ

葬儀社さまへのご提案と、お話のお願い

2026年10月

葬儀の日に、起きていること

あの人の写真は、
誰かのスマホの中に。

会社の後輩、ゴルフ仲間、学生時代の友人。

参列者をはじめとする故人と関わりのあった一人ひとりのスマホには、
ご家族がまだ見たことのない写真や、知らなかった思い出が残されています。

一緒に笑った日、何気ない会話、忘れられない出来事。

同じ人を知っていても、それぞれの心に残る思い出は違います。

けれど、そうした大切な写真や思い出が、ご遺族のもとへ届く機会は、
ほとんどありません。



ご遺族が、知らない顔

ご遺族が見たことのない、あの人の顔があります

家での顔。職場での顔。仲間と過ごすときの顔。
ご遺族が知っているのは、そのうちのひとつです。
ほかの顔は、まわりの人たちの記憶と写真の中に、
分かれて残っています。



「主人が家で、よくあなたの話をしていました」

思い出あつめを作ったメンバーの一人が、前の職場の先輩を見送ったときのことです。
涙が止まらずにいると、初めて会う奥様が、そう声をかけてくださいました。一緒に飲みに行くのが、大好きだったようです、と。

奥様が知っていたのは、家での先輩の顔。彼が知っていたのは、職場や、
飲みに行ったときの先輩の顔でした。
その写真が、これから生きていくご遺族の支えになるなら、喜んで届けたい。
あの人がどれだけ想われていたかを、ご遺族に知っていただきたい。いまも、
その気持ちで作っています。



わたしたちの前提

悲しみを、
消すことはできません

ご遺族は、深い悲しみの中にいます。
思い出あつめは、
その悲しみに寄り添うことを前提にしています。
初七日や四十九日のころ、ふと見返したときに、
少しだけ支えになる。
そのくらいのものでありたいと考えています。



受付の呼びかけボードから、ご遺族のもとへ

1. 葬儀の受付に、故人様の遺影が入った、参列者の皆様への呼びかけボード（A3 の QR ボード）を置きます。会場の壁に貼るポスターと、会葬礼状にも QR コードを入れられます
2. 参列された方は、スマホで読み取って、写真やことばを届けます。登録もアプリもいりません。何枚でも届けられます
3. 葬儀に来られなかったご友人には、ご遺族や参列者がリンクで知らせ、届けていただけます
4. 届いた思い出は、故人ページにまとまります。ご遺族は、初七日や四十九日のころ、落ち着いてから見返せます。ご遺族だけでなく、ご友人や関係者の方も見ることができ、「わたしの思い出」に加えておけば、命日など、宗教に合わせた節目のころにお知らせが並びます



故人ページ

届いたものはすぐ並び、ご遺族がいつでも隠したり消したりできます。お知らせは、これから出すアプリで、命日などに届けます。

葬儀の日は、受付と、お帰りの際に



受付に

故人様の遺影が入った、参列者の皆様への呼びかけボードを置きます。
A3 の大きさで、スタンドに立てます。



お帰りの際に

会葬礼状に、
QR コードを入れます。
落ち着いてから、
家で届けられます。

画像はイメージです（礼状は実物）

ご家族から呼びかけ、
ページは、ご遺族が見守ります

いちばん寂しいのは、思い出が集まらないことです。
そこで、受付に、故人様の遺影が入った、
参列者の皆様への呼びかけボードを置きます。

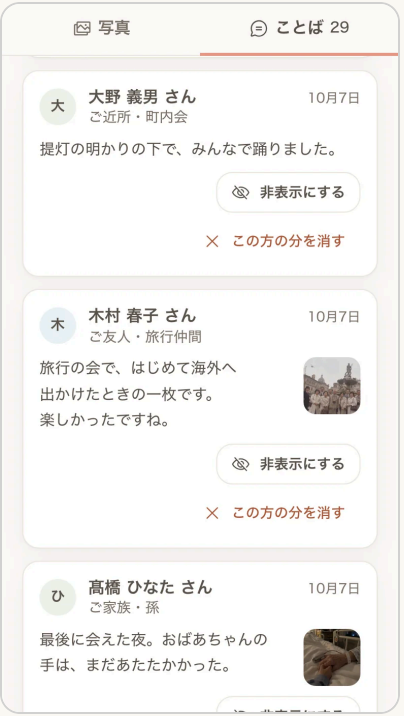
> 「あなたの知っている文子の姿を、
> こちらに残していただけませんか」

届いた写真とことばは、すぐページに並びます。
ご遺族は、いつでも隠したり消したりできます。
望めば、確かめてから載せる設定にもできます。

ふさわしくない写真がご遺族に届かないよう、
AI で見分ける仕組みも準備しています。



受付に立てる A3 の QR ボード



ご家族の管理画面

プランに組み込み、受付に置くだけです

- 管理画面で、故人のお名前と遺影、ご逝去日（命日）、
  宗教を入れて、ページを発行します。
  宗教は節目のページに使います（仏教なら、四十九日・
  一周忌のページも開きます。分からなければ「選ばない」
  のままで大丈夫です）
- お墓の情報は、あとからご家族が入れられます
- 葬儀社さまのお名前は、一度入れれば毎回自動で入ります
- 「ページに載せる」を選ぶと、電話・ホームページ・
  会館の地図も、故人ページの「葬儀・お墓のご案内」に出ます
  （初めは載せません）。長く残る、ご相談の入口になります
- 受付に立てる A3 の QR ボード、会場の壁に貼るポスター、
  会葬礼状の文面は、管理画面からその場で印刷できます
- ご遺族の代表の方に、管理を引き継ぐリンクを送ります
- 在庫も設備も、月々の費用もいりません



ページの発行



発行後の QR コード

ご遺族にとって支えになるか、
一緒に確かめさせてください

このサービスは、ご遺族が「あってよかった」と思えなければ意味がありません。
日々ご遺族と向き合っている葬儀社さまに、
率直なお考えを伺いたいと考えています。

- ご遺族は、知らなかった故人の写真が届くことを、喜ばれると思いますか
- ご遺族が見返すのは、いつごろが自然でしょうか（初七日、四十九日など）
- 心配なこと、ご遺族を傷つけそうなことはありますか



節目のページ（四十九日）

価格と粗利の案。ここも、ご意見を伺いたいところです

	思い出プラン	思い出プレミアム
中身	故人ページ・QR コード・ 写真や動画、ことばの受け取り	左のすべてに加えて、 メモリアルポスター（額入り）と 思い出スライドショー
ご遺族にご案内する価格（1 件）	8,800円（税込）	29,800円（税込）
葬儀社さまの粗利（1 件）	4,400円	10,750円

月々の費用・導入の費用はかかりません。会場の QR ボードの台座は、こちらからお渡しします（印刷のみ、葬儀社さまでお願いします）。思い出プランからは、あとからプレミアムに替えられます。

仮の計算: 1 会館で月 10〜12 件の葬儀の半分で思い出プランのご利用があれば、粗利は月 22,000〜26,400 円ほどです。

この金額でお勧めいただけるか、どのプランに組み込めそうか、率直なご意見をお聞かせください。

葬儀のあとも、ご遺族に寄り添うご用意（予定）

予定

思い出アルバム（本）

集まった写真とことばを、
しっかりとした一冊に。
四十九日や一周忌に、
ご親族へお渡しいただけます。

構想

人生のあゆみ（人生アルバム）

集まった写真を、年代の順にまとめます。写真の年代を AI で見分ける仕組みを考えています。

構想

寄せ書き

届いたことばを、寄せ書きの形にまとめます。

予定

思い出ムービー

集まった写真とことばを、短い映像にまとめます。

構想

年間 PLUS

保存できる量を増やし、節目ごとのふり返りをお届けします。

構想

AI 人生曲

故人の人生と、届いたことばをもとに、一曲をつくります。

いずれも、これから用意する予定・構想です。商品の並び・価格・時期は、導入の検証のあとで決めます。

一度の導入が、その後も続くご縁に（予定）

葬儀の日

故人ページを発行します。
ご遺族のもとに、思い出が
集まりはじめます。

四十九日

思い出アルバム（本）や
寄せ書きを、ご親族へ。

一周忌

思い出ムービー、人生のあゆみ。
命日や、ご遺族が法要のご案内を
載せたときは、
「わたしの思い出」に
加えたご友人にも、
お知らせが届きます。

三回忌、その後

年間 PLUS で、
思い出を残し続けます。

ご案内は、思い出あつめから。
葬儀社さまのお手間はありません。

ご遺族がお申し込みになった
売上の 25% を、葬儀社さまへ
お返しします。

この 25% は、ページの粗利
（1 件 4,400 円の案）とは
別のお返しです。

節目ごとの商品は例です。商品の並び・価格・時期は、導入の検証のあとで決めます。

はじめるまでの流れ

1. 今日のように、お話を伺います
2. 運営が、スタッフの方のログインをご用意します
3. 体験用のページで、スタッフの方に届け方を試していただきます
4. 最初の葬儀で、受付に QR ボードを立てます



体験用のページ

いま動いている画面を、その場でご覧ください



故人ページのサンプル



葬儀場の管理画面（発行・QR コード・印刷データ・ご遺族への引き継ぎ）

故人ページのサンプル
omoide-atsume.com/m/demo

体験用のページ
omoide-atsume.com/m/taiken
その場で写真を届けてみられます。
届いたものは毎晩消えます

実際の故人ページと同じく、
届いたものは、すぐページに並びます。

これから: スマホのアプリ（命日と、ご遺族が法要のご案内を載せた日に、お知らせを届けます）、思い出アルバム（本）・思い出ムービーなどは、これから準備します。